

## 令和4年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

### 1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

### 2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評 価 コ メ ン ト
			R3	R4	R5		
富山県	上市町	白萩地域山村活性化協議会	●	●	□	B	総合的に目標の達成状況は良好と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

### 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である竹田 亮成氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

#### 【第三者】

竹田 亮成

#### 【意見聴取の概要】

本事業の実施計画、実績報告及び総会資料により、取り組み内容等を説明し、竹田亮成氏から意見を聴取した。

## 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	白萩地域山村活性化協議会	事業開始年度	目標年度	事業実施期間(令和4年度)		
2. 取組振興山村名	上市町	令和3年度	令和5年度	令和4年4月28日～令和5年3月31日		
3. 事業費(うち国費)	5,705,962円(4,921,895円)					
4. 第三者氏名	竹田 亮成	教育機関 関係者	産業界 関係者	マスコミ 関係者	農林水産業 関係者	消費者 その他
5. 事業評価						
総合評価						
○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	3つのプロジェクト目標達成に向け、令和4年度においては、それぞれの分野において、格差が生じたと言える。特に純国産「メンマ」プロジェクトにおいては、厳しい結果となったが、各専門家・バイヤーから意見聴取できたことは、次年度に繋がる大きな収益であったと考えられる。目標をクリアしていない分野はあるものの、試行錯誤を重ねてオリジナル商品の試作づくりに真摯に取り組んでいることは評価できる。来年度は、本事業最終年度でもあるため、適切なタスク管理により目標達成に向けた取組を行っていただきたい。①～④の実施結果から、B評価とする。				
① 取組状況						
○ 目標の達成に資するための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	目標数値に達しないプロジェクトもあったが、それぞれのメニューについて活動した行為により、再発見や改善すべき内容が明確となったことは、高く評価したい。事業目的の達成に向けた取組を今後、期待したい。				
② 事業実績						
○ 事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	地域の現状と課題を踏まえ、3つのプロジェクトを推進する事業実施計画は、コロナ禍での実施であったが昨年に比べ、大きく前進したことは評価したい。また、新規雇用数は当初計画より目的を大きく達成しているが、この雇用人数が業務内容と整合性が取れているかを整理する必要があると思われる。今後、事業実施計画に基づいた、取り組みや目標達成に注視するとともに、深みのある内容を期待したい。				
③ 実施体制						
○ 事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント)				
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)	白萩地域が有する豊かな森林資源を活用した3つのプロジェクトを推進し、各リーダーが中心となり、各々のイベントやプログラム・試食会等を実施したことは、それなりに取組体制は機能されていると思われる。ただ、あくまでも様々な取り組みは実証実験であることから、持続可能な自立・維持発展に向けた開発を今一度検証し、今後の事業推進に努めて頂きたいと考える。				
④ その他						
なし						

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。